

保護者各位

南条小学校長 田原 美和

教育活動に関する評価の報告について

晩冬の候、保護者の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動に深いご理解・ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、先日はお忙しい中、学校の取り組みに対する評価やご意見をいただき、誠にありがとうございました。ここで結果を報告させていただきます。皆様からいただきました結果を真摯に受け止め、これからの教育活動に生かしてまいりたいと存じます。今後ともよろしくお願いいたします。

項 目	Aあてはまる	Bだいたいあてはまる	Cあまりあてはまらない	Dあてはまらない	A+B	昨年度
1 お子さんは、家または児童館で、学習（宿題も含める）をする習慣が身に付いていると思いますか。 「家庭学習のすすめ」を参考に 目安の時間 低30分 中40分 高60分	26%	55%	15%	3%	81%	79%
2 お子さんは、連絡帳を見ながら次の日の準備をしていますか。（低学年は保護者と一しょに）	33%	40%	19%	8%	73%	73%
3 お子さんは、授業の内容を理解していると思いますか。	26%	62%	11%	1%	88%	88%
4 お子さんは、読書をしていますか。	26%	43%	29%	1%	70%	64%
5 お子さんは、おはようございます・こんにちは・さようなら・ありがとうなどのあいさつができていますか。	25%	47%	26%	2%	72%	84%
6 お子さんは、毎日睡眠時間をどれくらいとっていますか。	45%	51%	3%	0%	96%	95%
7 お子さんは、朝ごはんを食べていますか。	27%	44%	26%	3%	71%	74%
8 ノーメディア週間では、お子さんは意識して取り組むことができますか。	35%	45%	15%	4%	81%	82%
9 学校・学年便りや保健・給食などの各種の便りを読んでいますか。	51%	29%	15%	5%	80%	91%

※4については、Aよく読んでいた、Bときどき読んでいた、C全く読んでいなかった、D分からない

※6については、A低学年9時間・高学年8時間、B低学年8時間・高学年7時間、C低学年7時間・高学年6時間、D低学年7時間未満・高学年6時間未満

※7については、Aご飯(パン)・汁物・おかず、Bご飯(パン)・おかず(汁物)、Cご飯(パン)等1品だけ、Dほとんど食べていない

【質問項目1～4（学習面）について】

「1 家庭学習の習慣化」については、低学年のうちから身に付けておくことが大切です。保護者の方もお忙しいとは思いますが、家事をしながらリビングや台所のテーブル等で学習する姿を見守るのはいかがでしょうか。年度初めにお配りした「家庭学習のすすめ」を基に、家庭での学習時間が学年に応じて確保されるようにお願いします。

「2 次の日の準備」については、連絡帳を見てチェックをしながら次の日の準備をするということは、忘れ物をせず、次の日の活動に力いっぱい取り組むために大切なことです。低学年の頃は、正しい準備の仕方を身に付けるためにも、保護者の方と一緒に準備をしていただくと助かります。ランドセルの中の物をいったん全部出す、時間割を合わせる、鉛筆を削るなどの準備の仕方が身に付くようにご協力をお願いします。学校でも引き続き指導してまいりますので、保護者の方々においても、連絡帳のチェックとサイン等、それぞれのお子様の様子に合わせたご協力をお願いします。高学年になっても、時々連絡帳を確認していただけるとありがたいです。

「3 授業内容の理解」について、学校では、タブレット端末を積極的に活用するなどし、児童が主体的に取り組めるような授業づくりに努めています。また、授業の中で「伝え合う」活動を取り入れ、少人数での話し合い活動を積極的に行っています。児童一人一人が主体的に授業に参加し、すべての児童にとって分かる・楽しい授業を心がけていきたいと思っています。家庭では、音読や計算カード、百人一首など、いつも聴いていただきありがとうございます。

「4 家庭での読書」については、昨年度から数値がよくなってきています。今年度も、週末読書に積極的に取り組み、「読書賞」や「読破賞」で表彰される児童がたいへん多いです。子どもたちには、進んで本に親しみ、文章を読んで情景を想像する力やたくさんの情報の中から必要な情報を選択する力等を身に付けてほしいと思います。親子で本に親しむ時間を作っていただけたらうれしいです。

【質問項目5～7（生活面）について】

「5 あいさつ」について、学校では、南条つ子委員会を中心に啓蒙活動に取り組んでいます。「いつでも・どこでも・だれにでも・自分から」あいさつができるように子どもたちに呼びかけていますが、朝の登校の様子を見ていると声がやや小さいように思います。ご家庭でも、家族同士の「おはよう」を習慣化し、あいさつの大切さについて話していただければ幸いです。家庭や地域で、「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」などのあいさつが自然に交わされると良いと思います。

「6 睡眠」については、保護者の方のご協力のおかげで十分な睡眠時間が確保されています。十分な睡眠がとれていれば学校生活を元気に送ることができます。脳の成長にとって睡眠が重要であることが、医学的に分かっているそうです。これは、赤ちゃんがよく寝ることからも分かると思います。睡眠中に成長ホルモンが分泌され、脳が成長し学習や運動の能力が高まっていきます。ゲーム等で夜更かしをしたり、ブルーライトの影響でぐっすり眠れなかったりということがないようにし、学年に応じた睡眠時間が確保できるように、これからもご協力をよろしくお願いいたします。

「7 朝食」については、朝ご飯を食べることの大切さは分かっていますが、時間がない、食欲がないなどの理由で食べてくれない子どもたちに対して、心配されている保護者の方も多いのではないのでしょうか。平日の朝は、保護者の方も時間的に余裕がないと思いますので、休日の朝に子どもと一緒に朝ご飯を作って食べるのはいかがでしょうか。卵を割る、ウインナーを焼くなど、子どもたちにできるお手伝いから始め、朝ご飯を自分で準備することで、興味を持たせていくこともできます。

【質問項目8・9（開かれた学校）について】

「8 家庭での情報モラル教育」についても、ノーメディア週間は、学期に2回ずつ、年間5回設けていますが、児童の多くが意識してがんばっている様子がうかがえます。これも、保護者の方々のご協力のおかげと感謝申し上げます。授業や家庭学習でタブレット端末を使用することが多くなっています。そこで、タブレット端末を使用するときの注意点なども親子で共通理解することも大切です。例えば、タブレットに目を近づけすぎないで正しい姿勢で使う、30分使用したら目を休めるなどが考えられます。ICT機器の利用は生活の一部となっている近年だからこそ、健康面以外にもマナーを守ることや犯罪に巻き込まれないことなども含め、上手に付き合っていきたいものです。保護者の協力をお願いするばかりになってしまいますが、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

「9 学校からの各種お便り」の項目の結果を見ると、多くの方がしっかりと目を通したり、学校からの働きかけに答えてくださったりしていることが分かります。学校の方でも、児童といっしょにお便りを読んだり、大切なことを分かりやすく伝えたりして、児童の意識を高めていきたいと思っています。次年度も、役立ててもらえるような情報を提供していきたいと考えます。また、Home&Schoolでの配布を増やしていき、確実に保護者の方に伝えられるようにしていきます。これからも、各種のお便りにぜひ目を通してください。

なお、「自由記述」におきましては、教育活動への感謝の言葉や建設的なご意見を多くいただきました。ありがとうございます。上記の質問項目でご説明した以外では、特に子どもの心の健康に関わる取り組みや学校全体の人権意識の向上に、今後さらに力を入れて取り組んで参ります。

これからも、教育目標「ともに学び、豊かな心で未来を切り拓く子の育成」に努めて参ります。今後ともご家庭の変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。